

《研究だより》

2023年1月10日

町田市立南第一小学校

校長 安東 深雪

研究主任 橋本 陽子



「自己を知り、高め合う子」

を目指して no. 3

新年、おめでとうございます。2学期は、キャリア教育が数多く実践されました。今回はその中から、2つを御紹介します。

10月24日（月） 2年4組 生活「しごとに ちょうせんしよう」

この単元では、「仕事をするという活動を通して、仕事の楽しさや難しさ、場に応じた言葉や行動に気付き、身近な人への思いに心をよせる」ことを大きな目標としています。今回は、どんぐり祭りのお手紙を各学級に配る仕事に取り組みました。先生から「どんなことに気を付けて仕事をしたい？」と聞かれ「丁寧にやぶれないように気を付けたい」「間違えないように配りたい」など、もうら人のことを考え、責任をもって仕事に取り組みたいという意欲的な意見が数多く出されていました。実際に、郵便配達をした際にも「お手紙を届けに来ました！」と大きな声で元気よく挨拶をしてくれ、もらう方もとても温かい気持ちになりました。「やりぬく力」「かかわる力」どちらの成長も感じさせてくれた2年生でした。

2年生 郵便配達の様子



6年生 研究授業



10月26日（水） 6年1組 国語「みんなで楽しく過ごすために」

国語では、どの学年でも「話すこと」に関する学習が系統立てて計画されています。6年生のこの単元は、それらの総まとめとなる「自分たちで計画して話し合いを進める」ことをねらいとして行いました。6年生になって、自分たちで計画や進行を行ってきた縦割り班活動について振り返り、「より楽しく活動を進めるにはどうしたらよいか」と改善案を話し合う学習です。子供たちは、自分の考えについて根拠を示しながら伝えること、グループの仲間から出た意見を分類、整理してまとめることなど、これまでの授業で積み上げてきた力を生かし、工夫しながら意見をまとめていました。授業感想では、「自分と友達のよい意見を合わせことでもっといい考えが生まれた」など「かかわる力」のもつよさを感じ、人との関わりを通してよりよい考えを生み出したことへの自信を深めている様子が見られました。



人や社会とかかわる力



自分を見つめる力

ドリームフォー

夢 4

課題をやりぬく力



将来を考える力

